

人家族

家族を守る つなぐ 絆シート

家族の基本情報

(フリガナ) 氏名		続柄	本人	性別		(フリガナ) 氏名		続柄	本人	性別	
住所		血液型		年齢		住所		血液型		年齢	
連絡先	(自宅) (メール)	(携帯電話)				連絡先	(自宅) (メール)	(携帯電話)			
勤務・通学先 連絡先 所在地						勤務・通学先 連絡先 所在地					
持病		服用薬				持病		服用薬			
過去に入院歴のある 病気、ケガ		かかりつけの病院 診療科/担当医師				過去に入院歴のある 病気、ケガ		かかりつけの病院 診療科/担当医師			
病院住所 連絡先						病院住所 連絡先					
(フリガナ) 氏名		続柄	本人	性別		(フリガナ) 氏名		続柄	本人	性別	
住所		血液型		年齢		住所		血液型		年齢	
連絡先	(自宅) (メール)	(携帯電話)				連絡先	(自宅) (メール)	(携帯電話)			
勤務・通学先 連絡先 所在地						勤務・通学先 連絡先 所在地					
持病		服用薬				持病		服用薬			
過去に入院歴のある 病気、ケガ		かかりつけの病院 診療科/担当医師				過去に入院歴のある 病気、ケガ		かかりつけの病院 診療科/担当医師			
病院住所 連絡先						病院住所 連絡先					

避難先

どんなとき？	どこに行けばよい？	我が家の避難先 (事前に確認しましょう)
家族と集まりたいとき	家族の集合場所へ	
避難したいとき	一時集合場所へ (地元の集合場所)	
倒壊などで自宅に住めなくなったとき	学校避難所へ	
大規模火災が発生し命に危険があるとき	広域避難場所へ	

決められた避難先であっても、100%安全とは限りません！火の手や建物倒壊の危険はありませんか？周辺情報に注意し身を守りましょう！

連絡手段

どんなとき？	我が家の連絡手段（使い方）
1 災害用伝言ダイヤル	
<電話がつながらないとき>	災害用伝言ダイヤルの録音と再生には同じ番号を使用する必要があります。あらかじめ番号(自宅電話番号等)を決めておきましょう。
伝言を録音したい	171+1+ _____ (自宅電話番号等) をプッシュ
伝言を再生したい	171+2+ _____ (自宅電話番号等) をプッシュ
2 連絡中継点	
<電話がつながらないとき>	被災地以外への電話はつながりやすい可能性があります。遠隔地の親戚などに連絡中継点になってもらう方法も有効です。 _____ さん宅(TEL _____) を中継点にします。
3 災害用伝言板	
<メールが届かないとき> ケータイやスマートフォンで伝言を残す・確認したい	携帯電話から安否情報を伝言板に登録できます。他社の携帯電話やPHS、パソコンからも見ることができます。 <u>各社のトップメニューから「災害用伝言板」を選ぶ</u>

災害時は必ず連絡が取れるとは限りません。複数の連絡手段を確保しておき、家族の安否確認が取れるようにしましょう！

お困りのときは・・・

大田区役所 5744-1111

大田区防災課 5744-1236

東京電力カスタマーセンター 0120-995-002

東京ガスお客さまセンター 0570-002-211

NTT 東日本116センター 116

東京都水道局お客さまセンター 5326-1100

下水道局南部下水道事務所 5734-5031